

コンクリートポンプ車における労働災害防止に関して

関係各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、表題の件に関し各ブーム連結部位であるピン(ボス)部位の破断は人命に係る重大な事故になりかねません。破断に至るまでには前兆があります。

つきましては労働災害を防止するために年次検査・月例検査・作業開始前点検を行い、不具合箇所を早期に発見し、異常が認められた時は早急に整備をしてください。

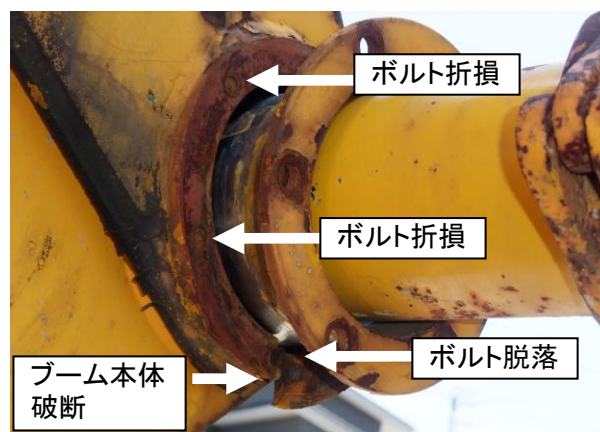
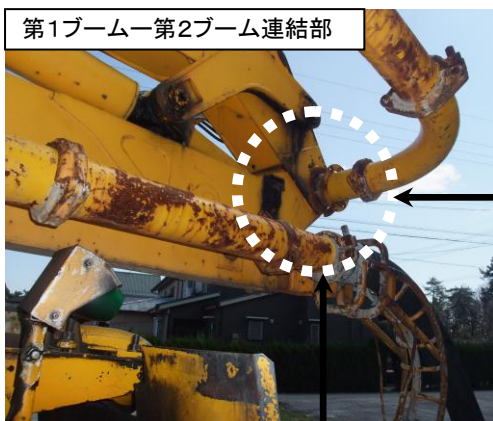
以上

記

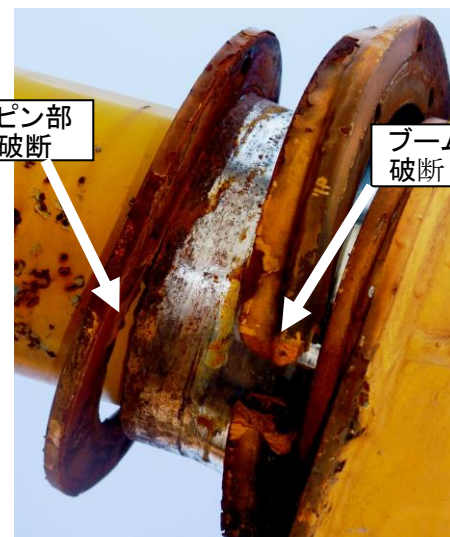
ブーム連結部位の破断事例

《平成7年製造車》

第1ブーム-第2ブーム連結部



数本のボルトが折損した状態で使用し、最終的に全数折損・脱落



最終的にブーム本体(ピン部位)に極度の負荷がかかり破断に至った。
(破断以前より金属疲労を起こしていた)

[各ブーム連結部位の点検]

- ① 取付けボルトの緩み、脱落、折損の有無
※ボルト 10.9(11T)の高力ボルトを使用
※規定締付トルク・・・43N・m～49N・m
- ② 操作時における異音の有無
- ③ 錆汁の有無
- ④ 変形、亀裂の有無

[ブーム作業による禁止事項]

- ① **クレーン作業禁止**
ブームはクレーン作業をするための強度と安全装置を備えていません。
- ② **引きずり作業の禁止**
ブームによる先端ホース・ドッキングホース・配管の引きずり作業(上下左右)はブームの座屈・折損につながります。